

2018年7月18日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

野村インキュベーション投資事業有限責任組合による 「Dreamers Fund」への出資について

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、米国での成長が期待できるアーリーステージのスタートアップへの投資を中心に行うベンチャーファンド「Dreamers Fund」(以下「ドリーマーズ・ファンド」)との間で、当社がイノベーション推進・支援のために設立した野村インキュベーション投資事業有限責任組合を通じて、有限責任のリミテッド・パートナーとしてドリーマーズ・ファンドに出資すること(以下「本件」)につき、基本合意に達しました。

ドリーマーズ・ファンドは、プロサッカー選手の本田圭佑氏が経営する会社と米国の俳優ウィル・スミス氏が保有する投資会社が共同で設立したファンドで、運営メンバーは、米国で有力スタートアップへの豊富な投資実績を有しています。ドリーマーズ・ファンドは、スタートアップが集うシリコンバレー等に独自の情報ネットワークを持っており、それを有効に活用することによって、早い段階から有力スタートアップの発掘が期待できます。

当社は、野村グループの次世代ビジネスの発掘や立ち上げに取り組んでおり、スピードを重視して国内外のスタートアップとの協働を積極的に行っております。その中で当社は、本件を通じて、特に米国の最先端ビジネスの情報を収集するとともに、米国サンフランシスコのイノベーション・オフィスと協力して、取り組みの選択肢を広げ、さらに推進していくことを目指します。

今後も当社は、グローバルな連携を強化しながらイノベーションの取り組みを一層進め、真に豊かな社会の創造に貢献していきます。

以上